



本日のプログラム 第2063回例会 平成27年11月19日

ソング： それでこそロータリー

行事： 上野東ロータリークラブ交換卓話

第2062回例会 平成27年11月12日の記録



会長の時間 濱田直美会長

先日、地区の委員会が岐阜の都ホテルで開催されました。出席者は、服部 PG、加賀 PG、岡田 DG、劔田 GE、委員は職業奉仕委員長の岩田さん、国際奉仕委員会の宮崎さん、社会奉仕委員会は委員長の前田さんの代わりに濱田が出席しました。各クラブが CLP を推進しているのに地区がそれに準じた委員会構成でないのはおかしいのではとの思いから、これらの、奉仕部門の委員会を一つにまとめたいというのが次年度の劔田ガバナーエレクトの思いでした。しかし、国際奉仕の委員会からどうしても名前を残してほしいとの要望があり、この度は小委員会という名前で残りました。職業奉仕は、ロータリーの最も大事な委員会ということでそのまま継続し、社会奉仕国際奉

仕が、奉仕部門プロジェクトとしてまとめられました。次年度からは国際奉仕小委員会と、社会奉仕小委員会に再編されます。

また、その奉仕部門プロジェクトが2月の14日曜日に岐阜グランドホテルにおいて、セミナーを開催します。前日にも増強セミナーが津のメッセウイングで開催されますので、出席者の方にはご負担をおかけしますができる限り多くの出席をお願いします。

別件ですが、赤阪さんの御嬢さんがこの度結婚されたそうでおめでとうございます。また改めてお祝いをさせて頂きたいと思います。

本日は、このあと米山委員会の卓話があります。田端委員長どうぞよろしく申し上げます。本日も出席ありがとうございます。

幹事報告 西村昭宏 幹事

▼松阪、津北、桑名西、鈴鹿ベイロータリークラブより例会変更のお知らせが届いております。

▼地区大会におきまして、フィリピンの子供たちと野球交流が「社会奉仕部門賞」として地区表彰を受賞されることになりました。

▼地区大会におきまして、濱田会長に「永年地区役員表彰」として感謝状が贈呈されます。

▼ロータリー米山記念奨学会より豆辞典、国際大会のご案内、クラブ米山記念奨学委員長の手引き、寄付マニュアル、2014年度事業報告書、事業報告書統計・資料編、

2014年度決算報告などが届いております。

▼ガバナー事務所より「ロータリーリーダー」が届いております。

▼熊野市駅伝実行委員会より、くまの駅伝へのご支援についてのお願いが届いております。

▼伊勢中央、伊勢南ロータリークラブより週報を載いております。

米山財団委員会卓話

米山委員会卓話 田端稔充委員長



米山奨学事業は、日本最初のロータリークラブの創立に貢献した実業家米山梅吉氏の功績

を記念して発足しました。1952年に東京ロータリークラブで始められたこの事業は、やがて日本の全クラブの共同事業に発展し、1967年、文部省（現在の文部科学省）の許可を得て、財団法人ロータリー米山記念奨学会となりました。米山記念奨学事業の特色は、世話クラブとカウンセラー制度です。米山梅吉氏の偉業をたたえてこの事業をスター

トするにあたり、最も大事にしたのは、二度と戦争の悲劇を繰り返さないためにアジア諸国から留学生を迎え入れ、平和日本を伝えたいという悲願でした。この考えは現在も米山記念奨学事業の根幹であり、普遍的なものです。

国際親善と世界平和に寄与したいという、当時のロータリアンたちの強い願いがあった



のです。日本のロータリーに最もふさわしい国際奉仕事業ではないだろうかという思いを込めて運営されています。

米山梅吉翁銅像



ニコニコBOX

- ◆会長・幹事…本日も出席ありがとうございます。
- ◆和田幹夫、赤阪俊一、大崎順敬、片岡博也、森本健一、田端稔充、前田武久、井上登、平谷一人、森本衛 … ビールを頂いて。
- ◆斎藤鉄郎…遅刻

出席報告

和田幹夫 出席委員長

会員数 33名 出席数 20名 欠席数 13名

出席率 60.60% 修正 66.66%

次回第 2064 回例会

11月26日：地区大会報告